

改訂版

かわぐち 未来指針 第2ステージ



みんなで
つくる
川口の元気

(仮称)川口市火葬施設・
(仮称)赤山歴史自然公園の建設

KAWAGUCHI GENKI

川口市役所新庁舎の建設



平成29年度
83.8%

平成27年度
82.2%

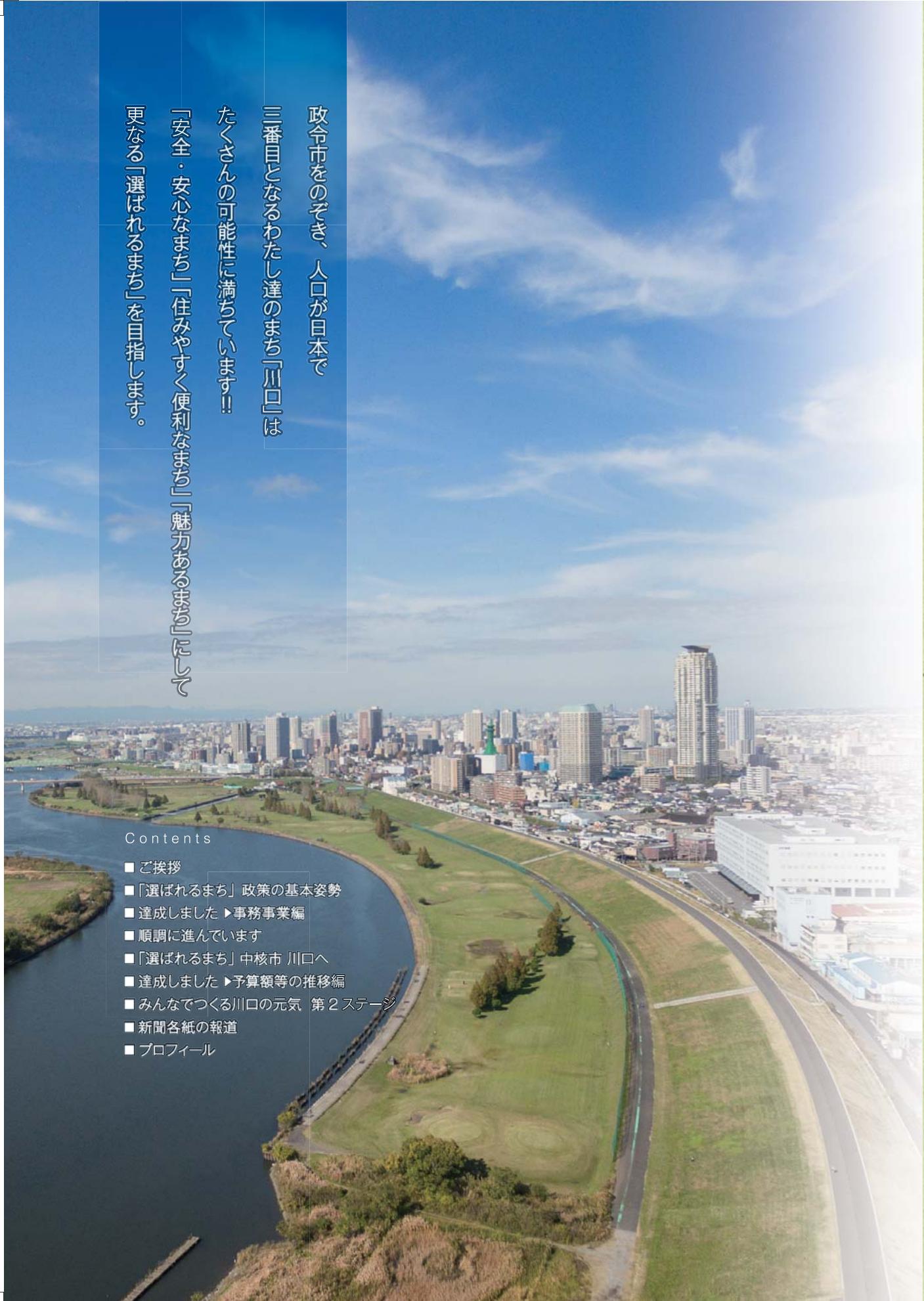
平成30年度
85%を
目指します!

これからも
川口に住み続けたい
と回答した人
市民意識調査結果報告書より



川口元気づくり市民会議・おくのき信夫後援会
川口市西川口3-21-9

討議資料



政令市をのぞき、人口が日本で
三番目となるわたし達のまち「川口」は
たくさんの可能性に満ちています!!
「安全・安心なまち」「住みやすく便利なまち」「魅力あるまち」にして
更なる「選ばれるまち」を目指します。

Contents

- ご挨拶
- 「選ばれるまち」政策の基本姿勢
- 達成しました ▶事務事業編
- 順調に進んでいます
- 「選ばれるまち」中核市 川口へ
- 達成しました ▶予算額等の推移編
- みんなでつくる川口の元気 第2ステージ
- 新聞各紙の報道
- プロフィール

ご挨拶



川口市長 奥ノ木信夫

平素より大変お世話になっております事、心より厚く御礼申し上げます。

思わぬ市長選を、あの大雪の中で皆様と共に戦い、勝利し、川口市長に就任させて頂いて、3年10ヶ月が過ぎました。目まぐるしく変わり往く時代の中、川口も多事多難でありました。

皆様のお陰で、何とか対処し、乗り切ってこられました。覚悟はしておりましたが、市長職に就任して、その職責の重さ、多忙さを改めて痛感致しております。

選挙戦で公約した政策を一つ一つレールに乗せ、実現していくという事が、実感として湧いて参りました。私自身この3年10ヶ月間でこれ程市政を大きく前進させる事が出来たのかと驚いております。

中核市移行へのスケジュール発表、岡村前市長から引き継いだ三大プロジェクトの実現、更には、市内小中学校全教室へのエアコン設置、収税率の向上、待機児童の解消等は、お陰様で順調に進んでおります。

しかしながら、予想もつかない難問への直面もこの間に幾度かありました。そしてこの様なとき、それぞれに対し、対処できる「力」を付けてくれたのは、全て、これまでお力添え下さった皆様のお陰であり、永年にわたり、地方自治に携わり、重職に就かせて頂いた経験があればこそあります。重ねて御礼申し上げます。

そして、間近で川口を見れば見る程、川口の「力」を肌で感じられる今日この頃であります。

堅実な財政力・着実に増え続けている川口の人口等、私にとっては、自分でその数字を上げて見て「川口新発見」の思いであります。川口は、まだまだこれからも発展し続ける街と確信できるようになりました。

難題もあります。しかし、それらも色々なご意見を頂きながら、一つ一つ着実に解決していく覚悟です。

これからも、初心を忘れず、驕らず、高ぶらず、常に市民の目線を忘れずに頑張って参りますので、引き続きご指導、ご鞭撻くださいますようお願い申し上げます。

「選ばれるまち」政策の基本姿勢

市民の目線に合わせた地方自治の実現

中核市移行を踏まえ、60万市民を抱える本市自らの判断と責任において、地域の特性と市民目線に合わせた更なる選ばれるまちづくりに取り組みます。



健全財政の市政運営

職員の意識改革や公平公正を念頭に市税収納率の向上に取り組み、借入金（起債）を減らし、多くの政策を実行するための一般会計を増やす財政運営をします。



「政策提案型議会」への期待

市議会の政策提案機能の充実強化を期待し、行政と議会の知恵を結集した市政運営を推進します。（就任後、議員提案条例が3本施行されました。・文化芸術振興条例・いじめを防止するためのまちづくり推進条例・手話言語条例）

住民本意・市民参加型市政の推進

市民と行政の相互信頼によるパートナーシップを基本に、市民が積極的にまちづくりに参加する市政を推進します。特に、女性が活躍する社会の実現に向け取り組みます。



達成しました ▶事務事業編

- 1 小・中学校全教室のエアコン設置完了
(平成27・28年度)
- 2 ドッグラン・バーベキュー場を開設
- 3 防犯カメラを400台新設
- 4 市産品公共工事活用促進制度スタート
- 5 市内事業者への優先発注
- 6 私立幼稚園園児保護者補助金を県内トップクラスへ
- 7 待機児童解消に向け、4年間で2,858名定員増
- 8 市税収入・収納率を平成26年度の、879億円(89.4%)から平成29年度、917億円(93.8%)へ、3年間で合計97億円の増。
平成30年度935億円(94%以上)(見込)
(4年間で合計153億円増の見込)



ドッグラン

バーベキュー場



市産品フェア

順調に進んでいます

3大プロジェクト（新庁舎、新市立高校、火葬施設・歴史自然公園）は順調に進んでいます。

★平成30年4月に川口市は

中核市に移行。

市立高等学校が開校。

火葬施設、赤山歴史自然公園オープン。



赤山歴史自然公園



新庁舎

「選ばれるまち」中核市 川口へ

現在、川口市や東京の人口は、まだ増加しているものの、日本全体でみると人口減少が進んでおり、川口市もいすれは減少に転じることが想定されます。

その状況下において、まさに東京と政令市（さいたま市）の狭間に位置する本市が激しい都市間競争の中にさらされているのが今現在です。

では、都市間競争に勝つという事はどういう事か。

「選ばれるまち」を目指すという事です。

全国で政令市を除けば、川口市は第3位の人口規模を誇ります。政令市を除き、人口規模の全国上位50市を見ても、中核市へ移行していない、または市の保健所をもっていないのは、7市しかないのが実情です。

そのため、中核市への移行は選ばれるまちを目指すための大きな一歩であると確信しております。

私が市政運営を託された、この4年近くを通して、川口は、その実態を知れば知るほど、川口の財政力・魅力・素晴らしさを改めて感じる今日この頃です。

正に、「目からうろこ」、「川口新発見」の思いであります。

川口は、まだまだ“発展できるまち”だと確信しました。

引き続き、川口市民の最大多数の最大幸福を目指し、市政運営を推進します。

そして、拡大した権限をもって、川口市は更に選ばれるまちを目指します。

更に、政策宣言「かわぐち未来指針 第2ステージ」達成のため、

“健全な財政運営のまち”を目指します。

そのため、新たな政策宣言として、

「借入金（起債）を減らし、多くの政策を実行するため、一般会計を増やす財政運営」を掲げます。

具体的な方法として、

①引き続き、収税率の向上に努めます。（県内最低位 → 低位 → 中位）

（現在）

②国・県の政策を見据え、保有基金を優先的に活用します。

③〔未利用資産の売却

駆至近の市保有地の再開発・総合設計制度の活用〕など、新たな手法を取り入れ、

〔新たな必要施設の建設・誘致

新住民の移住促進〕を計ります。

その結果、借入金（起債）を最小限にし、必要施設の導入、更に税収アップを計ります。

スピード感を持って

“安全・安心なまち”
“住みやすく便利なまち”
“魅力あるまち”

にして、

更なる
“選ばれるまち”

を目指します。



高市総務大臣あて
中核市の指定に係る
申出を行いました。

中核市移行に伴う新たな施策

○県からの移譲事務の充実等

- ・食品衛生監視指導及び感染症対応の強化
- ・地域経済や市の実情に配慮した特別養護老人ホーム整備の促進
- ・「貧困ビジネス」に関する規制の強化
- ・廃棄物処理施設設置規制の適正化
- ・土砂堆積に関する規制の強化

○中核市移行を契機に実施する新規拡充事業

- ・おたふくかぜワクチン費用助成制度の創設
- ・県外医療機関での予防接種費用助成制度の創設
- ・不妊治療費助成制度＜国制度補助の上乗せ＞の創設
- ・口腔がん検診費用助成制度の創設
- ・胃がん検診の助成対象に胃内視鏡検査を追加
- ・ノラ猫の不妊・去勢手術費用助成制度の創設
- ・肝炎ウイルス検査費用助成制度の拡充
- ・市内医療機関マップの作成
- ・屋外違反広告物の取り締まり強化

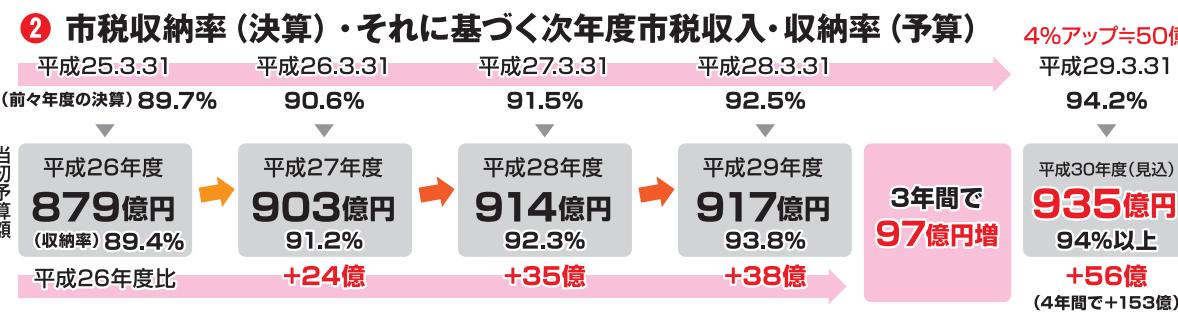
★中核市になると、

- 保健、福祉、医療、環境など、市民生活に密着した分野の事務の権限が移譲され、川口市民の目線に合ったきめ細かな対応が可能となります。（川口市民の健康は川口市が守ります。）
- 移譲された事務の一連の事務処理を市が一括して市民の皆様に迅速に提供することができます。（川口市民の皆様により、更に便利になります。）

達成しました ▶予算額等の推移編

1 健全な財政運営に関する主な指標の推移 (平成26年度～29年度)

① 一般会計当初予算額



③ 高額市税滞納移管案件の推移と債権額



④ 地方債残高 (一般会計・各年度末)



⑤ 基金 (積立金) 残高 (一般会計・各年度末)



⑥ 土地開発公社借入残高の推移



※平成25年度(26年3月)に第三セクター等改革推進債(3セク債)(借替債)を活用し、公社の長期借入れ金の大幅削減及び金利の圧縮をしました。
(借替債232億円 買い戻し39億円 以降毎年度計画的に買い戻し実施中。)

2 保育施設の運営に係る予算額等の推移

(公設公営、公設民営、民間の保育所の運営に係る本市の予算額、保育施設及び定員数)



3 生活保護費(扶助費)の推移



4 新築一戸建て住宅分譲戸数 (全国1位)



5 市役所の女性管理職(係長以上)・全体の登用状況



6 防犯カメラの設置状況(累計台数)



7 青色回転灯装備の市公用車

(防犯パトロール車両)の配備状況(予定含む)



これからも引き続き、取り組んで参ります。

みんなでつくる川口の元気 第2ステージ

スピード感を持って、実行します。

人々の元気 人を育み誰もが生き活きと活躍できるさらなる元気なまちへ

- 政策宣言 1** 子育て・保育環境のさらなる充実
- 政策宣言 2** いじめ根絶に向けた取り組みの強化
- 政策宣言 3** 通学路の安全対策の推進
- 政策宣言 4** 川口市立高等学校の教育力向上
- 政策宣言 5** 健康寿命の延伸に向けた取り組みの強化
- 政策宣言 6** スポーツ振興・関連施設の計画的な更新
- 政策宣言 7** 健康ポイント運動の推進
- 政策宣言 8** 国際交流・共生の推進
- 政策宣言 9** 拉致問題解決に向けての支援強化



川口市と順天堂大学の相互連携に関する協定調印式

本市と順天堂大学の教育現場での相互連携に関する協定を締結しました。協定では、市内の学校で教育実習やインターンシップの大学生の受け入れや、教職員の相互交流を実施し、教育力の向上を図るほか、市立高等学校と大学の連携・接続を進めています。



2017年 4月8日

産業の元気 戰略的な産業振興によるさらなる元気なまちへ

- 政策宣言 10** 市產品フェアによる地場産業のさらなる活性化
- 政策宣言 11** 市内中小企業への就労促進
(雇用バックアップシステムの拡充整備)
- 政策宣言 12** 企業用地供給の促進(土地バンク事業)
- 政策宣言 13** 都市農業・緑化産業の振興
- 政策宣言 14** 産業・文化・歴史を観光資源とした誘客事業の推進
- 政策宣言 15** 再生可能エネルギーの利用及び省エネルギーの推進による産業振興



川口宿 鳩ヶ谷宿 日光御成道まつり

くらしの元気 生涯をとおして安全・安心に暮らせるさらなる元気なまちへ

- 政策宣言 16** 新たな警察署の設置
- 政策宣言 17** 医療センターの地域医療支援病院化
- 政策宣言 18** 不妊治療費助成制度の創設
- 政策宣言 19** 口腔保健センター設置の検討
- 政策宣言 20** 高齢者・障害者の安心の確保
- 政策宣言 21** 地域の防災・防犯体制の充実強化



医療センター



防犯パトロール車



防犯カメラ



防犯街頭キャンペーン 並木交番

みんなでつくる川口の元気 第2ステージ

スピード感を持って、実行します。

まちの元気

うるおいと賑わいのあるさらなる元気なまちへ

政策宣言22

中核市川口市にふさわしい文化の高揚と美術館の整備

政策宣言23

ICTを活用した情報化都市の推進

政策宣言24

区画整理・基盤整備事業の促進

政策宣言25

湘南新宿ラインの川口駅停車

政策宣言26

川口駅東口ロータリーの改善

政策宣言27

東川口駅の防風板設置

政策宣言28

公立夜間中学校の開設

政策宣言29

2020年東京オリンピック・パラリンピック関連の取り組み



新宿湘南ライン停車の実現に関する要望

石井国土交通大臣に対して奥ノ木市長は、県下第3位の乗降客を誇る川口駅の現状を説明し「輸送力の増強や、安全性、代替性のためにも川口駅に湘南新宿ラインを停車させてもらいたい」と要望しました。大臣からは、JR東日本に伝えるとの回答をいただきました。



都市計画道路 浦和東京線 開通式

地域の元気

各地域の歴史や地勢を活かすさらなる元気なまちへ

政策宣言30

川口駅東西口再開発事業の推進



政策宣言31

西川口駅西口の公民館・体育施設の更新

政策宣言32

NHK跡地活用及びSKIPシティの活性化

政策宣言33

青木町(平和)公園の整備促進

政策宣言34

旧田中家住宅を活用した誘客事業の推進

政策宣言35

交通ネットワークの改善(BRTなど新たな都市交通システム導入の検討)

政策宣言36

(仮称)赤山歴史自然公園内施設及び周辺地域を活用した誘客事業の推進

政策宣言37

国際競技機能を備えた神根運動場周辺の整備

政策宣言38

密集市街地の早期解消に向けた取り組み

政策宣言39

「安行の植木」国重要文化的景観への選定

政策宣言40

江川流域の浸水対策の推進

政策宣言41

東川口駅前行政センターの整備

政策宣言42

東川口駅周辺の浸水対策の推進

政策宣言43

旧鳩ヶ谷市民プール跡地の活用



川口市表彰式典(平成27年度)

市の自治振興と公益福祉に長年にわたり貢献された小嶋隆善氏をはじめとする126人のかたがたに、川口市表彰規則に基づく表彰状を贈呈しました。父の選挙以来、長年お世話になっており、また長年尊敬している小嶋さんにまさか市長となって表彰状をお渡しできる立場になるとは考えておりませんでした。本当におめでとうございます。



SKIPシティの利活用に関する要望

NHK(日本放送協会)上田会長に対して、奥ノ木市長は、SKIPシティの利活用に関して更なる協力を要望しました。



東川口駅周辺の浸水

スピード感を持って、実行します。

新聞各紙の報道



奥ノ木信夫プロフィール

昭和26年4月29日生まれ(66歳)

西川口幼稚園／川口市立仲町小学校／川口市立仲町中学校／

埼玉県立浦和高等学校／早稲田大学法学部卒業

会社役員・私塾経営

平成3年

埼玉県議会議員(5回当選)

埼玉県議会 議会運営委員会委員長、埼玉県監査委員長

自民党川口支部長

平成21企

埼玉県議会 自民党議員団

自民黨埼玉県連幹事長

川口市長(第13代)

平成26年

社会福祉法人 川口市社会福祉協議会会长

公益財団法人 川口総合文化センター理事長

公益財団法人 川口産業振興公社理事長

公平公正であること。
弱いところに光をあてる



事務所

〒332-0021 埼玉県川口市西川口3-21-9

ホームページ www.okunoki

